

豊橋技術科学大学 総合教育院 人文科学分野（哲学・フランス語）担当教員
公募要領

1. 公募人員 : 教授 1名
2. 所 属 : 国立大学法人 豊橋技術科学大学 総合教育院
3. 専門分野等 : 人文科学分野（哲学・フランス語）
4. 担当予定科目 : 学 部：哲学、リベラルアーツ入門、フランス語など
大学院：数理と哲学、哲学特論、Japanese Life Todayなど
*採用者の専門領域により決定する
5. 採用予定日 : 令和7(2025)年10月1日
6. 勤務形態 : 常勤
7. 任 期 : なし
8. 待 遇 :
 - (1) 給与：年俸制（採用時における本学新年俸制適用職員給与規程による）
 - (2) 諸手当：扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当等
*要件を確認のうえ支給
 - (3) 勤務時間：8:30～17:15を基本とする裁量労働制
 - (4) 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休日
 - (5) 保険：（短期）文部科学省共済組合保険、（長期）厚生年金保険
 - (6) その他：敷地内全面禁煙
9. 応募資格 : 次のすべてに該当する方
 - (1) 博士あるいはPh.D. の学位を有する方
 - (2) 数理哲学または、科学哲学・技術哲学のいずれかに関する優れた研究業績を有する方
 - (3) 担当予定科目に類する内容の、工学系の学生に対する優れた教育実践の経験を有する方
 - (4) 哲学を技術者教育におけるリベラルアーツ教育として教授できる方
 - (5) カリキュラム構築を含めたリベラルアーツ教育のマネジメントができる方
 - (6) 人文科学の他領域に加え、自然科学、工学など研究領域の異なる教員とも連携した教育研究ができる方
 - (7) 海外の研究者と連携した教育研究ができる方
 - (8) 科研費などの競争的研究資金の獲得に積極的な方
 - (9) 国籍は問わないが、学内委員会など日本語による学内用務を行うに足る日本語運用能力を有する方
10. 提出書類 :
 - (1) 履歴書（書式は自由。顔写真有。住所、電話番号、電子メールアドレス、学歴、学位、職歴、資格を明記）
※過去に懲戒処分若しくは分限処分、刑事罰（道路交通法違反のうち、交通反則通告制度の適用を受けるものを除く）を受けた場合には処分等の内容及びその具体的な事由を別紙として任意様式に必ず記入してください。履歴に虚偽があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
 - (2) 研究業績
A4横書、書式は自由。下記（ア）（イ）（ウ）に分けて記載すること。
（ア）研究業績書

〔著書〕〔査読あり学術論文〕〔査読なし学術論文〕〔その他（短報、総説や解説等）〕に分け、それぞれ新しいものから記載すること。また下記を明記すること。

出版社、発表雑誌名、刊行年月日等の一般的な事項/単著・共著の別（共著の場合は、全ての共著者名と応募者の役割）/最初と最後の頁番号

なお、下記書式を使用してもよい。

<https://www.tut.ac.jp/about/06R03-kyouikujiiseki.xlsx>

(イ) 所属学会リスト・学会での活動状況説明書（役員や幹事などの役職経験、学会での役割等も記載のこと）

(ウ) 競争的研究資金獲得状況（科学研究費補助金等の獲得実績の一覧を代表と分担に分けて記載のこと）

(3) 著書、研究論文など主要業績3～5編（別刷り、コピー可）

(4) 上記論文の概要（各1,000字程度）

(5) 最終学位を証明できるもの（学位記、修了証明書など）（コピー可）

(6) これまでの担当授業科目一覧（非常勤講師を含む、大学名・学部・専攻・学年も明記すること）

(7) 「技術者教育におけるリベラルアーツ教育の意義」（1,500字程度）

(8) 着任後の教育と研究の抱負（1,500字程度）

(9) 高等教育機関の専任教員の方は、これまで担当した学内委員や管理・運営に関わる役職等の名称と年数

(10) 照会可能な方2名の氏名と連絡先（電話番号、電子メールアドレスを含む）

11. 応募締切：令和7(2025)年6月30日（必着）

12. 応募方法：郵送

書類送付先

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

国立大学法人 豊橋技術科学大学 総合教育院長 中森康之宛

（封筒の表に「哲学教員応募書類」と朱記のうえ、簡易書留、レターパック、ゆうパック、宅配便など配達履歴が確認できる方法で送付すること）

13. 問い合わせ先：nakamori@las.tut.ac.jp

14. 選考方法：

(1) 書類審査（選考は本学の教員選考基準による）

(2) 面接：書類審査通過者に対し個別に連絡し、実施する（オンラインまたは対面）。

*選考結果に関する個別の問合せには応じない。

15. その他：

(1) 応募書類は返却しない（返却を希望する場合は返信用の封用（切手あるは着払いの伝票が添付されたもの）を同封すること）。

(2) 個人情報保護法に基づき、応募書類に含まれる個人情報は本選考の用途以外には使用しない。

(3) 面接等、来学に関わる費用は応募者の自己負担とする。

(4) 選考結果は、審査終了次第、本人宛て通知する。

(5) 本学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を期待する。

(6) 教育研究のグローバル化を推進するため、英語による講義や学生指導ができる方、海外で学位を取得した方、留学経験のある方が望ましい。

(7) 本学のミッションを踏まえ、高専教育に対する理解を有する方が望ましい。